

竹久夢二生誕 百二十年

美しい瀬戸内沿岸。

大正ロマンの時代に生きた

竹久夢二（一八八四〜一九三四年）も、

この風土の中で生まれ育ちました。

そして今年、没後七〇年、

そして生誕一二〇年の節目の年にあたり、

全国各地で夢二の足跡をしのぶ催しが

企画されています。

そのゆかりの地をめぐってみましょう。



竹久夢二のロマンをたずねる

夢二紀行のスタートは後樂園からすぐの「夢二郷土美術館」から。岡山市を流れる旭川河畔にたずむ同美術館のコレクションは現在、原画約千点、資料は千五百点にも及び、夢二に関するものでは、最高の所蔵点数を誇ります。夢二生誕一〇〇年を記念して建てられた風見鶏のある赤レンガ造りの建物も、夢二と大正時代をしのぶにふさわしく、岡山の新名所として多くの人を迎えています。

▼夢二郷土美術館／岡山市浜2-1-32／0869-271-000／月曜休（祝日の場合は翌日）／9時〜16時30分開館／入館料700円※竹久夢二伊香保記念館（群馬県）と初共催する生誕120年記念の特別展が現在全国巡回中（岡山会場は10月6日〜10月18日・岡山高島屋）。
<http://www.yumeji-art-museum.com/>



夢二生誕120年記念の「夢二の猫」たちを再現した可愛いミニジウムグッズが人気です。ハイカラ趣味の夢二が好きなガルパルシと呼ぶドイツ風菓子も再現して夢二郷土美術館のみで販売中。



夢二オリジナルのワインや日本酒など限定ラベルの商品も全国のファンに人気です。



そして夢二の生誕地、邑久町へ。まず立ち寄った邑久町立郷土資料館は、二階に考古資料室、また人形遣いの竹田喜之助の資料の部屋がいくつかある三階に郷土資料室があり、邑久生まれの化学者、古武弥四郎の資料などとならんで、夢二のスケッチや足跡をしのぶ資料などが展示されています。



邑久町立郷土資料館の郷土資料室

夢二生誕地の邑久町ならではの展示が工夫されている



大正浪漫の時間が流れる郷土美術館の展示室。ぜひりと並ぶ展示に感動



後樂園からすぐの旭川河畔にある夢二郷土美術館。全国の夢二ファンが一度は必ず訪れたいと願うメッカだ

邑久は、千町の沃野と豊かな自然に恵まれた美しい里。叙情的な画風で一世を風靡した夢二は、明治十七年に邑久郡の本庄村に生まれ、十六才までの多感な少年時代を暮らしました。萱葺きの生家が、今も当時のままに保存されています。また生家のすぐ近くに、夢二が東京に建てていたアトリエ「少年山荘」が復元されています。ここから夢二ゆかりの寺として知られている横尾山静円寺に続く「夢二遊歩道」が整備されており、少し散策してみるのもいいかも。生家から約十分ほど歩くと、夢二の戒名も刻まれた「武久家の墓」があります。

▼夢二生家／邑久町本庄／086992220622(夢二生家)／月曜休(祝日の場合は翌日)／10時～16時30分開館／入館500円※夢二生家と少年山荘の両方見学可。夢二郷土美術館との割引共通チケットあり



邑久町の竹久夢二生家。今も往時のままに夢二の部屋なども保存されている。



生家近くに復元された先造洋館「少年山荘」は夢二が東京都世田谷区松原に1924年に建てたアトリエ



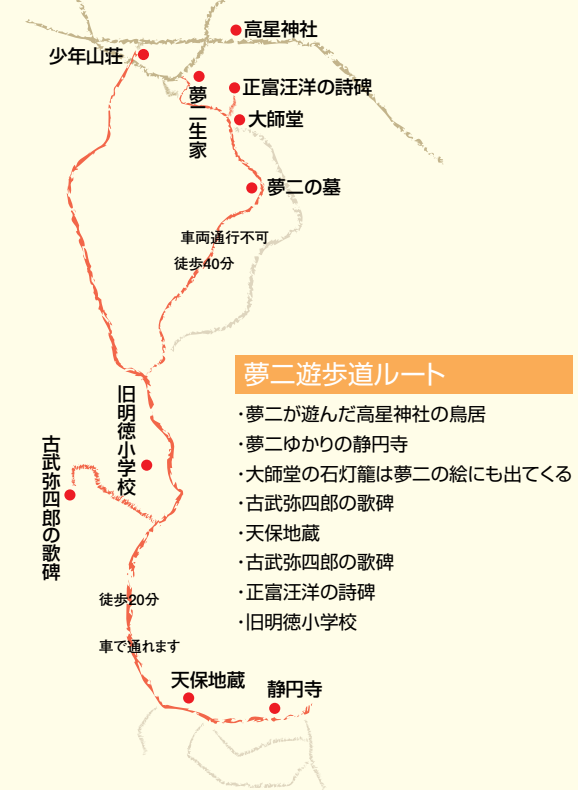
静円寺(じょうえんじ)竹久夢二ゆかりの寺として知られる。寺院、本堂、多宝塔などは県指定の重要文化財



竹久全祖代々の墓には戒名「竹久亭夢生楽園居士」と本名「茂次郎」が刻まれている

夢二遊歩道

<http://www.yumeji-art-museum.com/images/walkingmap.pdf>



364段の階段を登る牛窓神社。北側から登る裏参道なら小型車で境内まで進むことができる

旧フェリー乗場のある牛窓港。昔ながらの町並が正面に見える本通寺のあたりまで続く

邑久の里からは瀬戸内海も近い。次に、夢二が生家から歩いてよく訪れたという牛窓へ向かいます。町の中の細い路地を行くと突然現れる古い牛窓港の風景。海水浴場を望む高台にある牛窓神社は、平安中期の創建といひ、幼い頃の夢二が拝殿に掲げられた奉納画を見て絵心を自覚させたといわれます。



瀬戸内とブルーラインが美しい夕立登山展望所からの風景。備前ICで一般道に降りると百数十メートル南に進入路がある



のんびり、ゆっくり歩いてみれば大正時代にタイムスリップ



旧明徳小学校跡/夢二が通った小学校跡までは徒歩30~40分ぐらい



夢二生家に備えてある「夢二遊歩道」散策地図



天保地蔵/道の傍らに佇む古い地蔵



高星神社/夢二が幼いうまく遊んだ神社



黒井山グリーンパークにできた「ゆうゆう交流館」にも竹久夢二を偲ぶ関連展示があった

牛窓から通行無料となったブルーラインを通つて道の駅「黒井山グリーンパーク」。邑久郡内の季節の青果物や花、手作りパンやケーキなどが並ぶ、今年新しくオープンした「ゆうゆう交流館」の交流コーナーには現在、生誕一二〇年を記念して竹久夢二にスポットをあてた展示が行われています。そしてドライブルートは、東の備前・日生方面へ。瀬戸内の美しい沿線風景がどこまでも続きます。

▼黒井山グリーンパーク／邑久町虫明／08699250891(有限会社 曙の里)おく／無休／9時30分～17時30分開館／入館無料